

Kaei Seminar

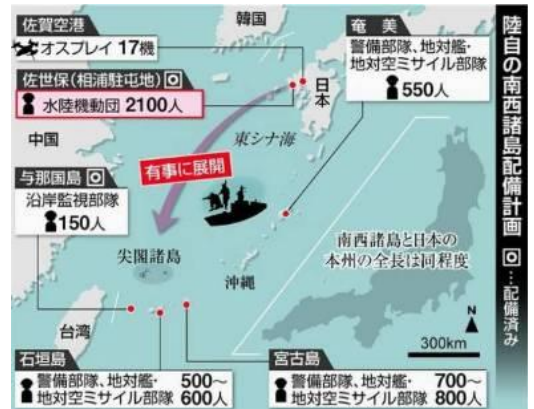
自衛隊沖縄配備のこれまでとこれから

—愛国者は「沖縄と自衛隊」をどう考えるべきか—



講師 木川 智 (花瑛塾 塾長)

政府は現在、南西諸島（奄美諸島～先島諸島）における防衛力強化を打ち出し、陸上自衛隊の配備や水陸機動団（「日本版海兵隊」）の創設・配備を進めている。一方、こうしたいわゆる自衛隊「南西シフト」は地域住民の反発・警戒も強く、そもそも想定している「島嶼部有事」に現実味があるのか、疑問の声もある。沖縄「本土復帰」以降、自衛隊は沖縄に駐屯し、防衛の任を担ってきた。また災害救助など自衛隊への国民の信頼・期待が高いことも事実である。戦後の神道界を代表する言論人・葦津彦彦は、自衛隊を「国民の連帯」「国家への信頼」の確保のために必要とするが、その立場から自衛隊「南西シフト」や「沖縄と自衛隊」をどう捉えるべきか、自衛隊沖縄配備の歴史を踏まえつつ考えたい。



南西諸島への展開がすすむ自衛隊【ITmedia ビジネスオンライン 2018年4月12日より】

2018年7月30日(月)

19:00~21:00【要予約】

会場設営の都合上、参加希望の方は下記フォームからお申し込み下さい

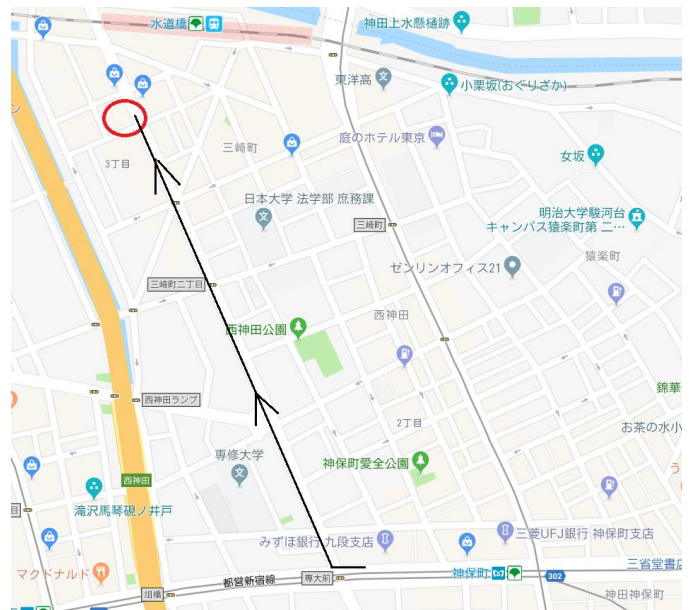
花瑛塾ホームページ「KAEI SEMINAR」

<http://kaeizyuku.com/kaei-seminar/>

会費:無料

会場:東京都千代田区三崎町 3-4-10 庄司ビル 5F
貸会議室 ROOMS 水道橋 第4会議室

神保町駅 A2 出口を出て専大前交差点を右折し、専大通りを水道橋駅方向に 600 メートルほど進むと、左手側に緑色の看板の「屋台 DELI」というお弁当屋さんが見えてくるので、そのビルの5階



花瑛塾